



# にいかわ信用金庫の SDGs

宣言日：2020.12.1

- 【金融包摂】 地域に根差す金融機関として、地域のお客様と末永く寄り添い、支え合う。
- 【価値の共創】 地域との多様な接点を活かし、人・企業・情報をつなげ、地域価値を高める。
- 【郷土愛】 より良い地域社会と美しい自然を未来に残すため、惜しみない努力をする。

にいかわ信用金庫は、さまざまなお客さまとの接点を通じて、SDGs の啓発に努めてまいります。

## 金融教育



民法改正により、成年年齢が18歳に引き下げられたことから、親の同意無しに借入の契約が可能となりました。当金庫では全国的にも珍しく18歳の社会人に対して、一定の条件のもとカードローンの取扱いを開始しました。

これを機に金融教育に注力することとなり、学校法人荒井学園「新川高等学校」で来春卒業を迎える生徒を対象に金融教育セミナーを行っています。(預金・融資・保険・消費者トラブルなど計3回) 今後は企業の職域先への展開を予定しています。

## SDGs 啓発活動



ご来店感謝プレゼントでSDGsを啓発しています。

年金受給日にご来店のお客さまを対象に、4月には入善高校生が栽培した花の苗を配付し(CO2削減)、8月には入善高校生考案の飲む募金「RED」を採用して(健康と福祉)熱中症予防を呼びかけました。また両日とも、多発する振込め詐欺やATMでの不正送金等について注意喚起を行っております。



# パートナーシップ

公的・官民・市民社会のパートナーシップを推進します。



人口減少の課題解決に鑑み、移住・定住促進のため、各自治体がホームページに空き家情報を掲載し、補助金や税制優遇の利用を紹介しています。  
当金庫は各自治体と連携して「無担保住宅ローン」のチラシに各自治体の空き家情報サイトに遷移する QR コードで添付して制度の周知に注力しています。



魚津市が経済循環活性化のために発行する電子地域通貨「ミラペイ」の利用促進に賛同し、市内金融機関としては唯一、店頭で現金チャージを受付けています。  
また、ミラペイを取扱う 115 の事業者に対し独自にアンケートを行い、利用状況や市への要望などを調査。結果を魚津市商工観光課へ提出いたしました。



新川地区の障害福祉施設「くろべ工房」と「工房あおの丘」にパンやクッキーなどの販売場所として営業店ロビーを提供させていただきました。  
販売を通じて生きがいを感じてもらうとともに、一般就労支援を行う両事業所の売上拡大を応援しています。



いかわ信用金庫は 2023 年 9 月に創立 100 周年を迎えます。  
100 周年記念のロゴマークは、100 の 1 を「お客様と一緒に未来へ歩む人」を、  
100 の 00 の部分はお客様への変わらない愛情をハートで表現しました。  
それらを全部「ひとつなぎ」で表現することで、お客様との強い絆、つながりを表しています。